

こころのまど



令和6年8月26日

生徒指導主事 上田屋 陽子

2学期がスタートします！

長期休業明けに注意！！子供のSOSを見逃さないで！！

長かった夏休みも、もう少しで終わります。子供たちは、2学期が始まることを喜んでいるでしょうか。中には楽しみではないと感じている子供もいるかもしれません。長期休業明けは、生活環境等が大きく変わる契機になりやすく、子供たちにとって、プレッシャーや不安による精神的動揺が生じやすいと考えられます。

裏面に、「子供の心のケアのために（保護者用）（発行 文部科学省 平成27年）」を掲載しています。子供に気になる様子が見られましたら、早めにご相談ください。学校以外に、国や広島県、大竹市の相談窓口や24時間対応の電話相談等もあります。

九月の生活目標
放送を静かに聞こう

○大竹小学校 0827-52-3177

○大竹市家庭児童相談室（大竹市役所内） 0827-59-2151

○大竹市こども相談室 0827-54-0021

○児童相談所全国共通ダイヤル（全国） 189

○よりそいホットライン（24時間対応）

電話 0120-279-338（無料）

Fax 03-3868-3811



スクールカウンセラー相談日（担当 臨床心理士 渡部和樹先生）

第1回	5月14日(火)終了	第7回	11月19日(火)
第2回	6月11日(火)終了	第8回	12月17日(火)
第3回	7月16日(火)終了	第9回	令和7年 1月7日(火)
第4回	9月3日(火)	第10回	2月4日(火)
第5回	10月1日(火)	第11回	3月4日(火)
第6回	10月22日(火)	🌸	🌸🌸🌸

スクールソーシャル ワーカーの来校日

（担当 三山亮先生）

毎週 火・金曜日

13:30～16:50

※子供と話をしたり、授業や生活の様子を見ていただいたりしています。

※ご相談のある方は、担任または生徒指導主事までご連絡ください。
相談内容によって、どちらかをご紹介します。

子供の心のケアのために

子供は危機に直面したり、環境の変化や人間関係等によってストレスを抱えると多くの場合、心身にストレスサイン(異変)が現れます。
このストレスサインに気付き、早期に対応することによって重症化を防ぐことができます。
そのためには、日頃の健康観察がとても重要です。
ここでは子供の健康観察や家庭での対応のポイント等を示しました。

～いつもと違う子供の言動に気を配りましょう～

様々な子供のストレスサインが、保護者にとっては「困った行動」に見えることがあります。
保護者が対応に困るような子供の行動が続くときには、
「ストレスサインかもしれない」と考えてみるのが大切です。

- 学校に行きたがらない。
- 学習への意欲が乏しくなる。
- 家族に反抗的になる。
- 休日でも家に閉じこもりがちになる。
- ゲームや習い事など、好きなことでもやりたがらない。
- ささいなことで物を壊したり、人に攻撃的になったりする。
- 何度も手を洗ったり、少しの汚れで着替えたりする。
- ささいな物音に驚く。
- 親のそばから離れない、強い甘えが見られる。
- 一人になるのを怖がる。

行動の変化



からだの反応



- 食欲がない、あるいは過食になる。
- 体の痛みやかゆみを訴える。
- 眠れない。
- 夜尿が始まる、あるいは増える。
- 以前には見られなかったチックが出たり、チックが激しくなる。

- ぼんやりしている。
- ささいなことで泣く。
- 元気がない。
- 笑わなくなる。
- 喜怒哀楽が激しい、あるいは無表情になる。
- 学校や友達のことを話したくない。
- 一方的に話し、会話が成立しない。

表情や会話



子供たちは家庭と学校とで異なる様子を見せることがあります。
気になる様子が見られたら学校での様子を聞いてみると良いでしょう。